

平成21年度第2次補正予算(案)の概要について

環境省

「明日の安心と成長のための緊急経済対策」として第2次補正予算(案)に盛り込まれたものは次のとおり。

1. 「エコ消費3本柱」の推進関連

- (1) 家電エコポイント制度の改善等 794億円

エコポイント制度の延長(平成22年末まで)及び利用者の利便性を考慮し、申請手続きを改善するとともに対象家電の省エネ基準の強化、LED電球等の利用を促進する。

- (2) 住宅版エコポイント制度の創設 333億円

エコ住宅の建設、エコ住宅へのリフォームに対して住宅版エコポイントを付与する制度を創設。

- (3) 高効率の太陽熱利用システムの住宅への設置普及に関する
実証事業 15億円

太陽熱利用システムについて、リース方式によるビジネスモデルの普及を図り、家庭部門における温暖化対策を加速する事業を創設。

2. 成長戦略への布石関連

- (1) 地球温暖化対策加速化支援無利子融資事業 15億円

地球温暖化対策に積極的に取り組もうとする事業者に対し、一定の条件の下で無利子融資を行うことにより温暖化対策の加速化を図る。

- (2) 中核市・特例市グリーンニューディール基金の創設 60億円

地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画の実施促進のため基金を造成。

- (3) チャレンジ25地域づくり事業の推進 40億円

温室効果ガス25%削減につながる効果的な取組を様々な地域で集中的に実施することを支援

- (4) 温室効果ガス排出削減・吸収クレジット創出支援事業の推進 20億円

中小企業や農林業等の地域における温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクトの創出を支援。

3. 生活の安心確保関連

災害等廃棄物処理事業

6億円

合 計 1,283億円